

オートデスク認定 Fusion 360[®] ユーザー

キャリアに適したオートデスク認定資格を取得しましょう。



オートデスク認定資格は世界中の国で認知されるワールドワイドの資格で、将来のキャリア形成で成功を収めるために役立ちます。また、オートデスク認定資格は資格取得者だけでなく会社側にもメリットがあります。認定資格はスキルと知識の証明になり、認定資格保有者は、開発の効率化、生産性および信頼性の向上を図ることができます。

オートデスク認定資格を選択する理由

- ①世界中の最も多くの職場で通用できる資格
- ②より需要の高い専門知識を学び、レベルアップできる
- ③「いま」の知識とスキルレベルを正しく測り提示できる
- ④履歴書により高い価値を持つ資格を加えられる
- ⑤キャリアアップの競争相手より一歩確実に先行
- ⑥キャリアのより確かな成功をバックアップ



オートデスクは皆様が試験でより良い結果を残すために、試験に向けてご準備いただくことをお勧めしております。試験までに一定時間を費やしていただき、本試験準備ガイドのご確認、オートデスク認定トレーニングセンター (ATC) での試験対策講座やトレーニングの受講、認定試験対策本を活用しての学習をお勧めしております。実際のソフトウェアの操作に慣れていただくことも重要です。

オートデスク認定 Fusion 360 ユーザー

Fusion 360 ユーザー試験は、大学進学、就職または自己のスキルアップなど、ものづくりの分野でキャリアを積んでいく上で必要なスキルを習得していることを提示することができる試験です。

試験内容としては、実際にソフトウェアを操作して解答する実技形式がメインで、学生が Fusion 360 の知識を有し、効果的に使用できているかどうかを問う問題が 30 問出題されます。試験時間は 75 分となっております。

Fusion 360 ご使用経験と認定ユーザー試験

最新の Fusion 360 コース (または同等の内容) および 50 時間以上の使用経験がある方を推奨しています。

試験準備にあたり、製品の使用経験は受験のための重要なポイントです。製品使用に時間を割いていただき、習得したスキルを試験中に生かしてください。

ATC[®] における試験対策講座

オートデスク認定トレーニングセンター (ATC[®]) は幅広い分野のオートデスク製品のトレーニングをご提供するグローバルネットワークのプログラムです。

受験前に、ATC での試験対策講座や製品のトレーニング講座の受講をお勧めします。

ATC の所在地については、<http://www.myautodesk.jp/atc/centerlist.html> で確認できます。

オートデスク認定資格で、未来を築く。 www.myautodesk.jp/certification

出題範囲

| テーマ | 目的 |
|----------------------|--|
| ユーザーインターフェースとナビゲーション | ブラウザとタイムラインを使用する 基本設定を変更する |
| コラボレーション | プロジェクトを作成する ファイルをアップロードする プロジェクトに他の人を招待する 関係を管理してファイルをコピーするために A360 を使用する |
| スケッチ | 2D スケッチ 寸法を適用する スケッチ拘束を使用する スケッチを編集する |
| パーツ モデリング | フィレットと面取りを適用する フィーチャのパターンを作成する 3D のねじフィーチャを作成する シェルフィーチャを作成する 押し出しフィーチャを作成する 回転フィーチャを作成する 構築の平面と軸を作成する ダイレクト編集ツールを使用して既存のジオメトリを編集する 検査コマンド:計測、断面解析 |
| アセンブリ モデリング | トップレベルのアセンブリとサブアセンブリを管理および作成する ボディからコンポーネントを作成する 位置合わせとアセンブリジョイント 干渉 |
| 図面 | 図面ビュー(ベース、投影、断面、詳細)を作成する 注記を追加する ビューを編集する 図枠と表題欄を編集する |
| 高度なモデリング | スイープ ロフト ボディを分割および結合する |
| スカルプト | フォームを作成する フォームを編集する 厚みを付ける |
| 3D プリントと付加製造 | STL(3D プリント)ファイルを作成する |
| シミュレーション | 構造拘束と構造荷重 |

受験までのステップ

1 受験のための準備

認定試験対策本や、オートデスク認定トレーニングセンター(ATC)での講習などをご活用ください。

2 試験のお申込み

お近くの試験会場に直接お申し込みください。

試験会場の所在地はこちら
www.myautodesk.jp/certification/venue.html

3 試験当日

本人確認書類をご持参してください。

※試験当日、本人確認書類をご提示できない場合、受験はできません。
(受験料金は返金いたしません)

**★本人確認書類
(顔写真付きの証明書に限ります)**

運転免許証、住民基本台帳、パスポート、社員証、学生証

※顔写真の汚れやキズ、化粧、服装、顔の表情等により本人確認が困難と判断した場合、その本人確認書類は無効となり、別の本人確認書類の提示が必要となります。

4 試験合格後

専用サイトより認定証明書をダウンロードすることができます。